

■ターマイトバリアフォームの品種

種類	長さ(mm)	幅(mm)	厚み(mm)
TBF-1	1,820	910	25~120
	2,000	1,000	

■ターマイトバリアフォームの基本物性

項目	単位	TBF-1	試験方法
密度	kg/m <sup>3</sup>	27以上	JIS A 9511
熱伝導率	W/m・K	0.034以下	JIS A 9511
圧縮強さ	N/cm <sup>2</sup>	14以上	JIS A 9511
曲げ強さ	N/cm <sup>2</sup>	29以上	JIS A 9511
透湿係数	ng/m <sup>2</sup> ・s・Pa	185以下	JIS A 9511
燃焼性*	—	合格	JIS A 9511
ホルムアルデヒド拡散区分	—	F☆☆☆☆	JIS A 1901
断熱区分	—	D	—

\*燃焼性合格基準:3秒以内に炎が消えて、残じんがなく、かつ燃焼指示線を超えないこと。

防蟻断熱材

# ターマイトバリアフォーム®

家も安心。住む方も安心。

優れた防蟻性能

+

優れた断熱性能

ターマイトバリアフォームは、  
シロアリ被害対策に有効な安全性の高い断熱材です。



(総販売元)

株式会社 JSP EPS事業部

(販売代理店/製造元)

**K 金山化成株式会社** <https://www.kk-g.co.jp/>

本 社 〒445-0816 愛知県西尾市宮町260 (0563) 56-2211 (代)  
 建 材 1 課 〒445-0802 愛知県西尾市米津町北浦16-2 (0563) 56-2334 (代)  
 東京営業部 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目3番14号 フェリスビル5F (03) 5256-5631 (代)

お問い合わせ

25.01.1000P

(公社)日本木材保存協会認定品  
防蟻剤処理非木質系製品  
認定番号 C-4044

Excellent  
Insulation  
優良断熱材認証

# 防蟻断熱材 ターマイトバリアフォーム®

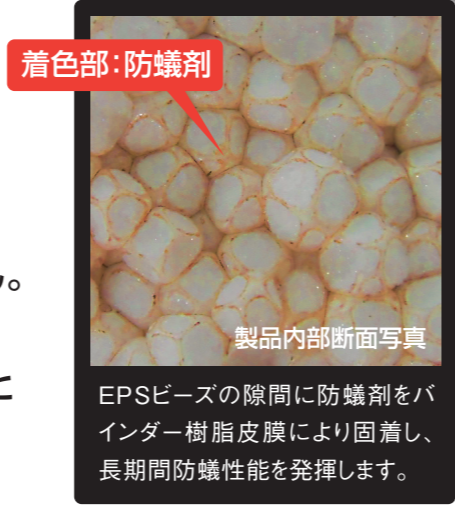
特許技術

「含浸技術」により、土中、雨水にさらされても  
薬剤の長期性能を維持します。

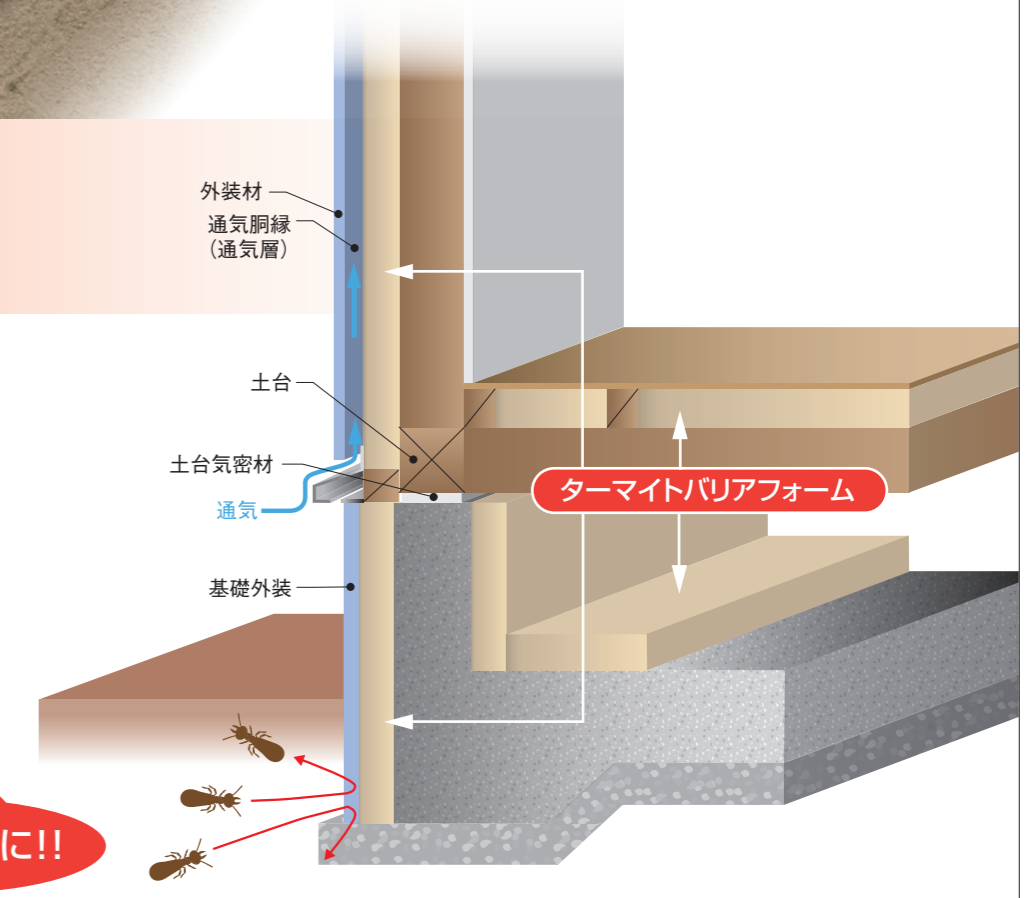
- 断熱材自体を長期間シロアリによる食害から守ります。
- 内部まで防蟻剤が浸透しているので施工時の加工による薬剤効果の劣化がありません。
- 防蟻剤は安全性評価を受けた農林水産省登録品と同成分のものを使用しています。
- 防蟻剤は揮発性がほとんどないので安全性が高く、住む方にやさしい製品です。
- EPSの持つ優れた強度、断熱性能、加工性、自消性はそのままに保有しています。
- 安心してご使用いただけるための「10年保証」。※保証契約締結の場合



高い防蟻性能で安心。  
優れた断熱性能で快適。  
住宅の断熱材には、  
ターマイトバリアフォームをお選びください。



いままで通りの断熱材の施工で、  
高い防蟻性能が期待できます。



## 防蟻試験

### 1.室内防蟻効力試験(森林総合研究所)

性能基準 質量減少率3%未満

試験方法 イエシロアリ職蟻150頭、兵蟻15頭を放虫した容器に、無処理EPSまたはターマイトバリアフォームを入れ、21日後に職蟻の死虫率と試験体の質量減少率を測定する。

試験体	耐候操作	死虫率(%)	質量減少率(%)
無処理EPS	—	16	31
ターマイトバリアフォーム	揮散のみ	100	1
	溶脱+揮散	91	1



野外防蟻効力試験風景



無処理EPS



ターマイトバリアフォーム

### 2.野外防蟻効力試験(近畿大学)

試験方法 イエシロアリの営巣が確認された場所にて、試験体と餌木及び誘導杭を設置し、試験体や餌木の食害の有無を確認する。

試験体	2年目		10年目		13年目	
	試験体	餌木	試験体	餌木	試験体	餌木
無処理EPS	被害大	被害大	被害大	被害大	被害大	被害大
ターマイトバリアフォーム	被害なし	被害なし	被害なし	被害なし	被害なし	被害なし

\*その他にも防蟻性能や製品について多くの評価試験を行っています。

### 3.ガス有毒性試験

性能基準 マウスの平均行動停止時間が6.8分以上、判定 合格